

平成 31 年 1 月 24 日

第 1 回 (1 月)

定例教育委員会会議録

荒尾市教育委員会

平成 31 年 1 月 定例教育委員会 議事録

1. 日 時 平成 31 年 1 月 24 日（木）13 時 30 分

2. 場 所 41 号会議室

3. 出席委員

教育長	永尾 則行
委員	境 民子
委員	西尾 直子
委員	泉 亜矢
委員	旭田 國浩

4. 出席事務局職員

教育次長兼教 育振興課長	前田 偉知雄	特命担当次長	清水 良郎
教育審議員	西嶋 徹	生涯学習課長	宮脇 浩司
指導主事	川富 一弘		
課長補佐兼 学務係長	畑山 鉄也	給食センター 所長	田上 智子
社会教育係長	馬場 理恵子	スポーツ推進 係長	前田 恵子
文化係長	吉村 麗月		

- 教育長 ○開会宣言 平成 31 年 1 月 24 日（木）13 時 30 分
 ○会議成立の確認（全員出席）
 ○議題、会議の日程等の承認
 ○会議録署名委員の指名

1. 前回会議録の承認
2. 議案

【議第 1 号 荒尾市食物アレルギー対応委員会委員の委嘱について（教育振興課）】

○事務局報告

○質疑

委員	現在アレルギー対応食は何食あるのか。
事務局	荒尾市 40 数名、長洲町 40 数名合わせて 80～90 食程度の申請が出ている。
事務局	代替食の対応はできていないが、給食メニューを見て、食べられないメニューがあれば弁当持参などをしてもらっている。ドレッシングについての対応はできている。
	今後、新しい給食センターを考えたときに、新しい機能としてアレルギー対応はしなければならないし、委員会で議論していかなければならない。
委員	第 2 条第 3 項にある「学校給食における食物アレルギーへの対策に関する事項」があるが、どのような対策をしているのか。
	現場の先生たちが、参考になるようなアレルギー対策の資料作成をしたらどうか。それを先生全員に周知することが必要。みんなが理解できるような資料の作成をお願いしたい。
事務局	正しい知識を得ることは必要だし、学校の先生や教育委員会全体で情報共有していくことも必要。これらを含めた意味のある委員会にしていくことが必要。

【議第 2 号 荒尾市いじめ防止対策審議会委員の委嘱について（教育振興課）】

○事務局報告

○質疑

委員	荒尾市の小中学校のいじめの実態はどのようになっているか。
事務局	平成 29 年度のいじめの認知件数は減っている。それをもとに対策をとることが大事になってくる。スクールソーシャルワーカーや家庭との連携を含めて対応していく。日頃から学校現場での生徒指導等を通して未然防止に努めたい。
委員	教育委員会が把握する前に早い段階で学校現場に対応していただきたい。
	子どもたちや学校の先生もいじめを解決できるような力を身に付けてほしい。
事務局	学校現場での対応をしっかりやっていくことが重要である。日頃の言動行動をしっかり見ていくことが必要。最近は、いじめの在り方が変わってきている。
	「心のアンケート」結果では、暴力でのいじめが減少し、SNS での誹謗中傷するいじめが増えている。現場ではわからない部分が多く、より難しくなっている。
委員	保護者が学校へ相談に来た時にはきちんと聞いてあげることが必要だし、学校

教育長	には聞いていただきたい。 学校での最初の対応が大事になってくる。丁寧にしっかり話を聞けば、解決の方向に行く事案も多くあると思う。
-----	---

【報告第1号 第7回荒尾市史講演会の開催について（生涯学習課）】

○事務局報告

○質疑

教育長	毎回おもしろい講演内容になっている。固定ファンも多い。
事務局	毎年50名程度の参加がある。

【その他 2月行事予定について】

○事務局説明

○質疑

各委員	特になし
-----	------

【その他 次回定例教育委員会の日程について】

○事務局提案

事務局	次回の第2回定例教育委員会は平成31年2月27日（水）10時00分から開催したいと思います。
各委員	異議なし。
教育長	それでは、次回の第2回定例教育委員会は平成31年2月27日（水）10時00分から開催します。

【その他】

○事務局説明

	1月27日（日）に「荒尾市民マラソン」が開催される。現在1,500名ほどの申し込みがある。例年1,500～1,600名程度が参加される。
--	--

教育長 ○閉会宣言 平成31年1月24日（木）14時10分

閉議 14時10分 書記 松井 敏彦

上記の会議の顛末について相違ないので署名する。

平成 年 月 日

教育長

教育委員